

問題：以下の文章を読んで問1～問3に答えなさい。

「A」は、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎と位置付けられるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てるものです。こうした「A」がいま重要とされる背景には、近年、食に関連した様々な課題が浮上していることがあります。例えば、栄養の偏りや不規則な食事などによる肥満や、それらが原因と考えられる生活習慣病の増加がみられます。また、若い女性を中心にみられる過度のダイエット志向に加え、高齢者の低栄養傾向等の健康面での問題も指摘されているところです。また、食の安全や信頼にかかわる問題や、外国からの食料輸入に依存する問題など、食を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした中で、食に関する知識を身に付け、健康的な食生活を実践することにより、心と身体の健康を維持し、生き生きと暮らすために、「A」を通じて、生涯にわたって「食べる力」＝「B力」を育むことが重要になっているのです。

「A」によって身に付けたい「食べる力」には、食事を通じて「心と身体の健康を維持できること」、「食事の重要性や楽しさを理解すること」、「食べ物を自分で選択し、食事づくりができること」、「家族や仲間と一緒に食べる楽しさを味わうこと」、「食べ物の生産過程を知り、感謝する気持ちを持つこと」などが含まれます。これらは、子供のころから家庭や学校、地域など様々な場所で学び、身に付けていくものです。そして、大人になってからも生涯にわたって実践し、育み続けていくものです。さらに大人には、そうした食の知識・経験や日本の食文化などを「次世代に伝える」という役割もあります。

「A」を実践するのは、皆さん一人ひとりです。日常生活の中で、できることから始めましょう。

出典：政府広報オンライン「A」 実践の環(わ)を広げよう 令和2年(2020年)6月2日記事より一部抜粋、改変

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/3.html>

- 問1. 本文中「A」に当てはまる言葉を漢字2文字で答えなさい。
- 問2. 本文中「B力」のBに当てはまる言葉を漢字と仮名を用いて3文字で答えなさい。
- 問3. 本文中の「食べる力」について、あなたが日常生活の中で実践していることを400字以内で書きなさい。

